

日四十月一  
一月一日  
二月一日  
三月一日  
四月一日  
五月一日  
六月一日  
七月一日  
八月一日  
九月一日  
十月一日  
十一月一日  
十二月一日

### 四倉町水道計画に 原技師の詳細な説明

#### 財政計画も充分に立つたが 本會議でどうなるか

既報四倉町の上水道計画は原技師の設計により工費約十五萬圓を見込まれ昨十三日午後一時町議の協議會を開いて同技師から詳細なる説明あつたが各工費別を上げれば  
水源費一四五〇〇圓 貯水池費一六二五〇圓 浄水場費一八三〇〇圓 送水工費一五六五〇圓 配水池工費一〇四〇〇圓 同機費四三三〇〇圓 器具機械その他五一五〇〇圓 用地費八五〇〇圓 灌漑池費三五〇〇圓 事務費九五〇〇圓 設備費二二二〇〇圓 合計十四萬五千圓

### 部落民大舉出縣して 堰の合同に反対陳情

#### 大野川改修工事に悩み きまいてゐる

石城郡大野川改修工事に一つ一つの備みとなつてゐる大浦村大字鹽木、下仁井田兩部落灌漑に設けられる大野川の戸田字堀の内内地内の堰堤を同所より下流に位置する上仁井田及び四倉町に通水の小川江堰に合同さすべく前記改修側が部落民の説得に努めてゐるが最近部落民に合同反対の氣勢漸く濃厚を示し既得権擁護の主張を以て来る十六日反対代表二十余名縣廳に出頭し利害關係の實況を陳べて飽くまで合同計画を阻止せねばならぬとい

### 下仁井田の道路 改修

石城郡大浦村では大字下仁井田内に於ける道路が耕地整理の際田員九尺に開かれたが自動車の交通に事欠くので一千圓を道路改修費に二百圓を橋梁費に合計千二百圓を以て工事中であるが近く竣工の筈である

### 在滿軍へ 鯛の練漬

四倉水産校から陸軍省へ寄贈  
石城郡四倉町の本多昆布製造工場に陸軍省から乾若布の大量注文あつた事は既報したが同町水産商業學校に於て製造された鯛の練漬を今回前記本多氏の思ひ付で町漁業組合の名を以て陸軍省へ二十個を寄贈した之れは在滿軍に送るもので好評を得らるれば陸軍省から大量の注文があるものと見られてゐる

### 木炭検査會議

平木炭検査所では今十四日午前十時から平町會議室に於て検査員會議を開き木炭の品質向上策に就て協議した

### 冷害対策協議 青沼町長出席

本縣に於ける冷害害凶作地農村救済の対策協議會は今十三日午前十時から原町に於て開催したが平町青沼町長は石城町村長支會長として出席石城

### 常磐學士會の 新年宴會

#### 谷口樓を搖がす様な盛會 柳瀬氏逆立ちの挨拶

常磐學士會支部では去る十二日午後六時から平町谷口樓に新年宴會を開き、矢野(古河)氏の挨拶で宴の幕を開き、出席者二十八名の自己紹介は何れにせよ高等學校の入學試験の難關をパスしたる武者揃へとて口上高にして茶味たつぷり一同腹を抱へて笑ひ舞せしめあつた

### 常磐學士會の 新年宴會

出席者 谷口 下野 吉田 尾原 大野 矢野 小山田 渡邊 津口 倉田 田寺 青川 石山 諸橋(鐵) 内木 松野 諸橋(敬) 前川 眞田 鈴木 齋藤 矢澤 原 日野 柳瀬 小林 大森の諸氏

### 七十七支店長宅を 白晝怪漢が襲ふ

#### 金品物色中家人が發見 一物も得ずして逃走

昨十三日正午頃平町三丁目七十七銀行平支店長小原良武氏の留守宅に一人の怪漢忍び入り奥座敷の箆笥をこじ開けて金品物色中折柄歸宅した家人が發見騒ぎ出したので一物も得ずして逃走した届出により平署で目下犯人の嚴探中であるが平町目撃のケ所に於いて白晝侵入した事實から見て犯人は余程大膽な者であるらしいとされてゐる

### 麻雀大會

平麻雀クラブ主催新春麻雀大會は十二日午後五時から旗亭

### 鋪裝路修理 損傷甚しく

平町本通り並に三丁目から平

### 人肉の市に身賣の 娘危ふく救はる

#### ごん底の家庭を救はんご 娼妓の契約したトリ子さん

神谷村大字中神谷字瀬戸農鈴三益で開催會者三十余名で本ヨシ長女トリ子さん(三三)さんは父が永年病臥の上多額の借金を残して死亡したので一身を犠牲にして家庭を救はうとけなげにも覺悟の上母ヨシと相談して遂に去る十二月二十一日神奈川縣三崎遊廓に前借九百圓で娼妓に身賣の契約を結んだが娼妓免許の出願した三崎署で前記の事情が判明したので東京中央紹介所の手により娘の身賣り防止案により救済する事となり今十四日平紹介所に真相調査の上身賣り防止救済する様との照會あり神長會書記は直ちに同家を訪れ事情の調査中であるが平紹介所では娘の身賣り防止は今度が最初の事です現在防止資金として當所にも若干の同意はありますが、家庭の事情を考慮した上百圓内外の金で濟むなら救済してやりたいと思ひます前借五百圓で娼妓になつても親元の手取りは百圓内外で残り四百圓位は衣類とか周旋料とかに費消してしまふのでから母親さへしつかりした考へをもつてゐるなら救済してやる事も困難ではない……と語つてゐる

### 撞球大會 空前の盛會

#### 出席四十名

平撞球場主催新春撞球大會は既報の如く十三日午後一時から同球場に於て開催青木選手審判により試合を開始したが参加者四十餘名で近來の盛會であつた入賞者は  
△本賞(一等高橋三三)二等田村(百五〇)三等水竹(五〇)四等徳田(百)五等佐々木(六〇)六等大谷(六〇)七等鈴木(四〇) 〇點  
△猛者賞(一等吉井(六〇)二等山崎(五〇)三等佐藤(八〇) 〇點)

### 四倉支局設置

支局長 佐藤幸三郎  
右開設、通信、營業方面に従事致さ  
右開設、通信、營業方面に従事致さ  
よつて四倉町從來の郵送讀者各位に對する郵送を廢して同支局より夕刊配達致さむ候に付御承知下度候  
新しいわき新聞社

### 知人宅から 靴を盗む

磐崎村大字力石生れ酒井隆芳(三三)は去る十二日午後一時頃知人の湯本町字辰の口鈴木七郎方で遊んでゐたが家人の隙を見て立關にあつた靴黒幕上約七圓を窃取した事發覺十三日平署で嚴重取調中

### 四倉の高橋巡査 梁川へ轉勤

四倉警察署在勤の高橋(四二)巡査は昭和八年十一月郡山署から轉任一ヶ年余の同署勤務に地元から兎角の惡評を受けてゐたが今回その爲めの異動らしい梁川署へ轉勤となり昨十三日午前八時三十九分の四倉發下り列車で出發したが多數の見送りがあつた

### 世界館

十四日より  
◎松竹ニユース 一九四  
◎松竹時代劇サウンド版「戀  
塵心中」監督：星哲六 主  
演：高田浩吉 八雲理恵子  
◎松竹現代劇オールドキー  
「婦系圖」監督：野村芳亭  
主演：岡譲二 田中絹代

### 社告

(石城郡四倉町字本町)  
支局長 佐藤幸三郎  
右開設、通信、營業方面に従事致さ  
よつて四倉町從來の郵送讀者各位に對する郵送を廢して同支局より夕刊配達致さむ候に付御承知下度候  
新しいわき新聞社

# 蔗

## 蔗漬り方 (四)

縣農務同窓會

生大根を葉付のまま水洗ひし乾燥後、葉部を除去して大根のみの重量を計算する、甘漬用(甘)六〇―七〇% になりたるもの

中漬用(中)四五―五〇% 本漬用(本)三三―四〇% 而して是が程度を定むるに種々の方法並に標準を用ひるが大根の曲り方によるもの及び乾燥日数によるものとの二つがある、

一、大根の彎曲程度によるもの

二、乾燥日数によるもの(東京練馬地方に於ける蔗切干法)

食用期十二月乃至二月(乾燥日数五日)

同二月―三月(六日)

同三月―四月(七日)

右の量は二升乃至三升、食用期四月乃至五月(乾燥日数九日―十一日) 鹽の量四升

同六月頃まで(乾燥十二日) 鹽の量九升

同七月乃至翌年まで(乾燥十五日―十六日) 鹽の量は七升

但し日数は降雨雪の日を除く

以上種々の標準あれども其の實際は日数だけでは定め難く(日数と彎曲状態に注意し適切を定むること、而して長く吊し置くも、適度に彎曲せぬものある場合はその後如何に吊し置くも適當な干大根にはならぬ、

「漬ける準備」と鹽とが主

なる調味劑で、甘口即ち早く用ふる澤庵には良い鹽を用ひ長期貯蔵即ち土用越しの澤庵には悪い鹽でもよい、鹽に次へて大切なものは糖である、

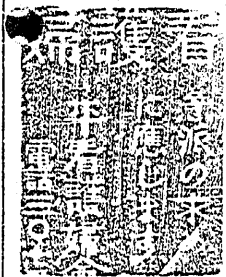
若人向、紳士向

## 冬の中折帽子とネクタイ

・新穎な流行柄豊富・

- ・特選 秀ソフト ¥2.00
- ・優國産 フワー ¥5.50
- ・セラフイック 帽 ¥6.00

に ツルヤ 電一四〇



◆一般印刷物も御引受致します

新しいわき新聞社印刷部

# 大森醫院

内科、小児科

醫學士 大森 勇

平町南町 電話二五八番

## 牛も豚も優良品の自慢



肉の御 三三三屋 平町 田町

用命は

支店 支那山手露前通 電話長三二八

支店 茨城縣本郷前 電話長平海七三

支店 油漕出張所 平町四丁目 郵便局前

油問屋 關内油店 磐城平 電話長16

特約販賣 日本株式会社 石油 株式会社

ガソリン モビール油

産科 婦人科 長木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 立蕃彌一

平町新川町九一

入院隨意 病室完備

木村病院 電話一六四番

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木 木正男

平町田町(電話五八番)藤田女學校前

入院應需 鈴木醫院

好 たる各種優秀藥

カクレイ (三十三日分) 定價一圓七角

スヒロイン (定價三圓) (五圓 十圓)

平町五丁目角

特約販賣店 山野邊藥局

債券 公債 兩替 金融

多田井質店

平町大工町 電話五九一番

質を高く 質を高く

食品 食品

油問屋 關内油店

支店 支那山手露前通 電話長三二八

支店 茨城縣本郷前 電話長平海七三

支店 油漕出張所 平町四丁目 郵便局前

新時 附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元要求 確實なる婦人を派出致します

平町南町 平看護婦會

會長 清野キヨ

電話三〇七

御手不足の御家庭 輕い御病人の付添妊婦 産婦の御家庭

鼻の諸病に快鼻湯 有効保證

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から参つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の實證を受く

(快鼻湯) 製劑販賣元 水野藥局

磐城平町一丁目(電話六九九番) 振替口座仙台(八八七六番)

平町紺屋町 藤沼醫院 電話五〇七番

車手貸 新規物を格女にお譲も致します

半谷

平町大町若松醫院隣

百萬の富より健康

此新療法で病弱を御試しなさい

「治療代」は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施察も致します

嘘か實か百聞一見御試し下さい

治療所 日中は、城山樂園(電話一〇九) 日後は二丁目自宅(電話四七〇)

醫療士 飯田近治

新設、電話二二二番

何卒御利用の程を

平町紺屋町一丁目 上原家政婦會 (産婆) 上原通子